

### 湊中

## 広い校内力を合わせ美化



### 震災で生徒減行事工夫

湊中学校は以前、全学年が複数クラスでした。生徒数は東日本震災をきっかけに減少し、現在は全学年が1クラスとなり、全校で70人になりました。行事も前年度通りではなく、毎年、工夫を凝らして創り上げるため、皆で力を合わせています。

学校は、南校舎が4階建て、北校舎が3階建てで、とても広く恵まれた環境で学校生活を送ることができています。私たちは「この校舎をよりきれいにしたい」と、校内美化に取り組んでいます。

### これがイチオシ

#### 地域のために奉仕活動

湊中にはボランティア組織の「湊オリジン」があります。これまでに地域のごみ拾いをしたり、震災の記憶を風化させないメモリアルコーナーを作ったりしました。このコーナーには冬季オリンピックで2大会連続の金メダルに輝いた羽生結弦選手の色紙と一緒に撮影した写真も飾られています。

本年度は「オリジン精神」の輪が広がり、学区内にある保育施設を訪問して交流活動もしました。今後も地域のためにできることを考え、新たな歴史を築いていきたいです。

学校名 石巻市立湊中学校  
所在地 石巻市大門町4の1の1  
創立 1947年  
電話 0225(95)8351  
校長 武藤 裕子  
生徒 70人

編集委員 佐藤真瑠、阿部杏輝、菅松禎生(2年)三浦慶士、水野心愛(1年)  
指導教員 石母田泰行

# わが校わがまち スクール通信



今回は  
岩沼小 (岩沼市)  
高砂中 (仙台市)

## 給食に感謝し残食減らす

### 利府小



### SDGs 取り組みに力

利府町には小中高校と支援学校の計11校が協働で取り組む活動「プラザシップ」があります。本年度は「住み続けられるふるさとづくり」をテーマに、国連の持続可能な開発目標(SDGs)と関連付けています。

利府小学校は四つのことに取り組みました。このうち「あいさつ運動」は主に「目を合わせる」と「会釈をすること」を重点目標にしました。「エコキャップ回収活動」では、発展途上国の人々がポリオワクチンを接種できるよう、ペ

ットボトルのふたを回収してお金にしています。「残食調べ」では「残食0」を目指し、給食委員会が月ごとの残食率を示した給食への感謝を呼び掛けたりするポスターを作っています。一人一人が意識したことで残食が少なくなりました。「学校の森の活動」では、4年生が総合的な学習の時間に、町内の森を訪れたり、リースを作ったりしました。

これからも「町はひとつの学校」のスローガンの下、さまざまな活動を行っていきます。



編集委員 横山奏音、高橋紗和、曾根菜々子、早坂彩、生出優奈、山畑優人(6年)  
指導教員 大宮司真由美、馬場ひとみ、東洋太郎

### これがイチオシ

#### 地元の木材使った校舎

利府小は1872年、利府本郷の円城寺に開校しました。来年度、開校150周年を迎える歴史ある学校です。2019年1月に使用を始めた現在の新校舎には、利府町で伐採された木が使われています。校章には特産物の梨の花が取り入れられています。

学校には赤・青・黄の3本の柱が立っています。「太陽のようにあたたかい心」「青空のようにすみきった心」「すくすく育つ利府梨のように自分から」という意味が3色には込められていて、私たちの目標になっています。

学校名 利府町立利府小学校  
所在地 利府町利府城内1  
創立 1872年  
電話 022(356)2117  
校長 大友 孝  
児童 524人